

第25回「角尾学術賞」を受賞



医歯薬学総合研究科
末吉 英純 助教



医歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座放射線診断治療学分野の末吉英純助教は、「大動脈解離の画像診断および画像診断を応用した予後規定因子の解析」に関する研究により、第25回角尾学術賞を5月26日に受賞しました。

同賞は、長崎医科大学内科学第一講座（現在の医学部内科学第一講座）を開講して以来、原爆で亡くなられるまで約20年間、同医科大学の発展に尽力された故 角尾 晋 元長崎医科大学長の胸像建立醸金を基金とし、同学長の功績を顕彰するため、医学の分野において特に学術的貢献のあった40歳以下の研究者を対象に、本学医学部より毎年授与されているものです。昭和59年11月に第1回受賞者の選考、授与式並びに受賞記念講演が行われて以来、末吉助教は27人目の受賞者になり、歴代の受賞者の中には、その後本学医学部の教授に就任された先生もいます。

なお、授与式及び受賞記念講演は、同日、医学部ポンペ会館において行われました。



河野医学部長から賞状を授与される末吉助教



受賞記念講演の様子

(医歯薬学総合研究科学術協力課)